

# 京 機 会 ニ ュ ー ス

No. 4 平成11年（1999年）4月18日

## 京 都 大 学 機 械 系 工 学 会

事務局：〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院工学研究科機械系工学専攻  
Tel. 075-753-5183, Fax. 075-771-7286, E-mail: keikikai@mech.kyoto-u.ac.jp  
<http://mech-server.mech.kyoto-u.ac.jp/kikai/>



二棟になった新校舎(工学研究科物理系校舎)のスケッチ

### <<会告>>

平成11年度京機会春季大会・総会のご案内	2頁
平成10年度京機会収支決算報告	3
会費納入状況と名簿代金の割引について	4
京機会関西支部の設立について	4
第二世紀事業にご協力を！	5
インターネット 京機会ホームページのご案内	6
各卒業年ホームページの運用について	6
インターネット〈ミューン工科大学訪問記〉の紹介	6
<<同窓会会合の報告とお知らせ>>	7
京機・京都の会 参加受付	7
悟美会総会(今秋)開催通知	7

昭和29年卒クラス会(洛友会)報告	7
泰山会(S27年入学・ S31年卒業同窓会)便り	7
昭和35年卒業生同窓会開催報告	7
京機会昭和45年卒業の皆さん！	7
第10回機河会(河本研究室同窓会)報告	8
第11回機河会(河本研同窓会)ご案内	8
振動研同窓会のご案内	8
<<教室から>>	8
教官の異動	8
建物新営と京機会事務局の所在について	9
編集後記	10

# 平成11年度京機会春季大会・総会のご案内

標記の大会・総会を下記のとおり開催いたします。今回は、お若い方にもご出席いただけるよう、新しい企画を試みました。よろしくご出席下さいますようお願い申し上げます。

日時：平成11年5月21日(金) 13:00～

会場：京都大学大学院工学研究科機械系工学専攻

工学研究科物理系校舎(時計台の東方8階だての新館) 313 講義室ほか

行事：

1. 学生と先輩との交流会 13:00～14:30  
学生が企業でご活躍の先輩とお話できる機会をもてるよう、この会を準備します。
2. パネル討論会「新規事業の創設」 14:40～16:00

パネラー：

伊奈一雄氏(S45卒、新規事業を興した人)：

セイコーセイキマイクロプレジジョン(株)社長、コンピュータ外部記憶装置HDD用部品製造。磁気ヘッド支持ピボット軸受からスタートし、世界初の流体軸受スピンドルモータの開発・製造・販売に挑戦。

佐々木美樹氏(S48卒、新規事業に投資する人)：

日本アジア投資株式会社 常務取締役海外本部長、1976—日立製作所本社輸出営業所及び日立工場機械設計部にて圧延プラント等輸出業務、1988—SRI INTERNATIONALにて産業及びマネジメントコンサルティング、1990—日本アジア投資にてベンチャー投資の審査、ファイナディング、コンサルティング及び海外事業統括。

松久寛氏(S45卒、大学での研究成果を新規事業に転用した人)：

京都大学大学院工学研究科精密工学専攻教授、振動工学専攻、スキー場のゴンドラリフトの揺れ止め装置を開発し、1995年より実用化した。

3. 講演会 16:00～16:40  
塩路昌宏氏(S50卒、京都大学大学院エネルギー科学研究科エネルギー変換工学専攻教授)  
「エネルギー資源とその有効利用」

4. 総会 16:45～17:10

- (1) 平成10年度会計報告の件
- (2) 役員改選の件
- (3) 支部設立の件
- (4) その他

5. 関西支部設立総会 17:15～17:40

(本ニュースp.4参照)

懇親会： 18:00～20:00

会場：京大会館(東一条から西南に500m, Tel.075-751-8311)

会費：6,000円(当日会場でお払い下さい)

○ ご出欠のご回答を、5月11日までに、同封のはがきでお寄せ下さい。

○ 評議員の方には、評議員会(11:00～12:00)についてもよろしくお願いいたします。

## 平成10年度京機会収支決算報告 (自H10.4.1至H11.3.31)

### I. 一般会計の部

#### 1. 収入

摘要	金額	内訳	
		明細	金額
前期より繰越	6,717,234	第一勧銀普通預金	1,929,570
		現金	64,974
		郵便振替口座	17,990
		郵便定期貯金	4,704,700
預金利息	58,039	定期預金利息(基本金分)	922
		郵便定期貯金利子	56,400
		第一勧銀普通預金利息	717
京機会会費	4,602,000	1534名(@3000)	
京機会名簿代	652,000	学生(@1000)14名 一般(@8000)79名 割引(@6000)1名	
京機会広告掲載料	30,000	ニュースター広告 2件	
大会参加費	372,000	参加者62名(@6000)	
雑収入	30,000	振込口座間違いの入金	
合計	12,461,273		

#### 2. 支出

摘要	金額	内訳	
		明細	金額
会員通信費	1,067,780	名簿発送費	42,680
		総会案内発送費	416,800
		秋季大会案内発送費	438,800
		評議員宛文書発送費	41,310
		返信はがき後納郵便料金	117,910
		通信用切手等代	10,300
		印刷費	911,778
		秋季大会案内等印刷費	156,240
		ニュースター(2号・3号)印刷費	527,520
		通信用封筒印刷費	47,250
消耗品費	38,413	文具等購入費	29,152
		パソコン関連用品購入費	9,261
人件費	1,083,885	常勤アルバイト代	1,083,885
旅費	37,320	幹事会交通費	37,320
大会経費	326,799	総会懇親会等経費	314,916
		総会湯茶接待用品購入代	11,883
雑費	143,140	郵便振替及び銀行振込手数料	113,140
		振込口座間違い入金のため返金	30,000
貸出金	1,000,000	第二世紀事業へ	1,000,000
合計	4,609,115		

#### 3. 次期繰越金 (H11.3.31現在)

摘要	金額
第一勧銀普通預金	191,198
現金	12,800
郵便振替	2,887,060
郵便定期貯金	4,761,100
合計	7,852,158

#### 4. 基本金

摘要	金額
第一勧銀定期預金	206,535
第一勧銀定期預金 (朝永、岡本、金子、菊川、西原、長尾、 柿本各基金を含む)	176,995
合計	383,530

### II. 特別会計の部

#### 1. 資産財産目録 (H11.3.31現在)

資産種別	金額	資産種別	金額
第一勧銀定期(005)	1,000,000	第一勧銀定期(011)	2,000,000
第一勧銀定期(006)	1,800,000	第一勧銀定期(012)	2,000,000
第一勧銀定期(008)	1,000,000	2年国債(野村証券)	7,200,000
第一勧銀定期(009)	1,000,000	第一勧銀普通預金	1,564,741
第一勧銀定期(010)	1,000,000		
合計		合計	18,564,741

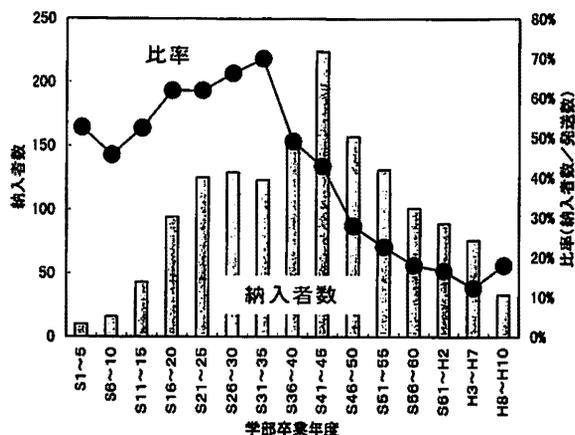
#### 2. 収支明細

摘要	収入	支出
定期貯金利子	20,245	
利付国債配当金	40,324	
普通預金利息	1,231	
合計	61,800	

平成10年度決算より  
¥61,800

## 会費納入状況と名簿代金の割引について

収支決算報告でおわかりのように、本年3月31日までに1534名の会員から会費をご納入いただき、振込用紙発送数(4740名)に対する納入者の比率は32%を越えました。納入状況を下図に示します。



前回の京機会ニュース(No. 3)でのご報告から、納入者がかなり増加しました。そのため、会員名簿の管理、春季・秋季大会の案内状送付やニュース発行などの会運営は滞りなく実施できます。さらに、学年同窓会や支部活動を支援できる目途がたち、既に関西支部設立にお役立ていただく計画です。

また、かねてから検討しておりました会費納入者への名簿代金の割引については、次回(平成12年)発行の名簿から納入年数に応じて実施することになりました。3年ごとに発行の名簿を次の価格で頒布します：

3年分会費納入者：	無料
2年分会費納入者：	2,000円
1年分会費納入者：	4,000円
会費未納の方：	6,000円

若い卒業生の方々を含めて会員相互の親睦を図り、ニュースやホームページの充実、支部での有益な行事企画・運営など、今後の京機会を益々発展させるために、引き続き会費納入をよろしくお願い申し上げます。

## 京機会関西支部の設立について

### (1) 検討経過

一昨年の京機会規約の改正で支部の設立が打出されたことを受け、関西地区では京機九日会の幹事会社を中心に本部と連携しながら支部設立の検討を進めて参りました。今までの主な経過は以下の通りであります。

① 平成10年1月の京機九日会新年例会で京機会本部が行った「京機会に関するアンケート調査」で、支部設立について大多数の賛同を得られることが明らかに

なった。また、その中で特に支部としての行事企画が重要であるとの指摘があった。さらに、今年1月の京機九日会新年例会において京機会本部から京機九日会に対して正式に支部設立への協力要請があり、京機九日会として協力して検討を進めることが確認された。

② 一方、京機九日会当番幹事会社は幹事会社12社に対して関西支部設立について意見聴取を行い、有志によりその内容は次のように集約がなされた。

- ・ 京機九日会は有志の会として活動してきたが、近年出席者が減少し、開催頻度も毎月開催から1月のみの開催となった。一方、登録会員数は1千名を超え、実質的に関西地区の総員と見なせることから、何らかの変革が必要である。

- ・ 京機会支部活動は個人単位の参加の上に成り立っているが、大きな組織のより活性化された運営を個人単位で継続的に行っていくことは極めて困難であり、京機九日会と同様に企業単位での協力が不可欠である。一方、京機九日会は有志の会であり組織として規定、運営される京機会ならびにその支部とは趣旨、性格が異なるが、京機九日会と京機会関西支部の共存は会員および運営支援母体が同一であることから、複雑かつ不自然である。このため、京機九日会を関西支部に発展的に移行するものとした。

- ・ 関西支部の設立が先行するとしても、関東、中部等を含め全国的に支部を設立する一環として設立するという位置づけを明確にする必要がある。

- ・ 関西支部設立後も、京機九日会の伝統を守り、その1月例会を関西支部の新年会として残す。また、昨年から行われている京機九日会午餐会等の有志による活動は今後も自由に行われる。

③ 今年2月6日に、関東、中部、関西地区の代表が参加した京機会幹事会が開催され、地域活動の特性を生かした会員の相互の親睦・情報交流により京機会活動の活性化を図ることを目的として全国的な規模で支部設立を考えることとし、関西支部を先行して設立することが決議された。

以上の経過を踏まえ、京機会関西支部設立の準備を進めて参りましたが、今後京機会本部代表者、京機九日会会員有志、京機九日会幹事会社代表者、関西支部新幹事会社代表者による設立準備会議を開催し、設立総会に臨む予定であります。

### (2) 設立総会開催のご案内

京機会関西支部は近畿2府4県に在住する京機会会員ならびに近畿2府4県に所在する企業(事業所)に所属する京機会会員を会員とし、その設立総会を京機会春季大会の折に開催します。

〔議題〕活動方針案の審議、会則案の審議、役員選出、その他。

# 第二世紀事業にご協力を!

京都大学機械系工学教室第二世紀事業会

ご承知のように、機械系工学教室は明治30年(1897年)に京都大学の最初の学科のひとつである機械工学科として設立され、平成9年に創立百周年を迎えました。この間、精密工学科、機械工学第二学科が開設され、さらに、機械工学第二学科は昭和50年に物理工学科に改組されました。また、平成6年度の大学院重点化により、学部は物理工学科としてその中心となり、大学院は機械工学・機械物理工学・精密工学・エネルギー応用工学専攻の諸教室に発展しました。引き続いで改組・拡充により、エネルギー科学研究科にエネルギー変換科学専攻、情報学研究科システム科学専攻に人間機械共生系講座が発足するとともに、工学研究科附属メゾ材料研究センター、再生医科学研究所、エネルギー理工学研究所、原子炉実験所にもスタッフを擁し、総合的かつ複合的な教育・研究組織を構成しています。これらの機械系工学関連教室からは、6500余名の学部卒業生と2200名に及ぶ修士課程修了者、150

名を越す博士課程修了者を送り出して広く産業界に寄与するとともに、国内外の機械工学分野の研究活動をリードすべく不断の努力を続けて参りました。

工業の中心としての機械工学は重要性を増しておりそのためには本機械系工学関連教室が、先進的工業技術を支える基礎研究の場として、我が国の中核拠点として活動し、そして独創的な学理や技術を創り出すことのできる有為な人材を育成する教育拠点として、社会や海外に開かれた大学院大学の機能を果たすことが必要です。このような目的に資するため、創立百周年を迎え第二世紀に入る機会を捕らえて、下記の機械系工学教室第二世紀事業を行うことになりました。本事業の柱は、世界基準の人材育成と、社会と機械系工学関連教室との連携強化による産学間の交流促進にあり、いずれも社会に対する国立大学の貢献責任に応えうるものです。本事業に対してのご理解、ご支援、ご援助を賜りたく、格別のご配慮をお願いします。

## 記念事業

1. 大学院博士後期課程在学生の世界基準達成とその自立支援のための奨学金の支給
2. 産業界と機械系工学関連教室の交流促進
  - ・ 産学共同研究に向けての教室情報の公開
  - ・ 社会人のリカレント教育の充実のための経費、インターンシップ等学生の実学経験の経費の一部負担
3. 記念式典の挙行(平成12年7月14日(金))と記念誌の発刊)

## 募金のお願

第二世紀事業である、人材育成、産業界と機械系工学関連教室の交流促進、学生の実学経験、および記念式典の挙行などの資金を必要と致しますので、下記要領にて、第二世紀事業賛助金一口(5,000円)以上(個人の方の寄付金額の目安を示しておきます。)を募金頂きたく、お願い申し上げます。なお、勝手ながら本年12月末日までにご送金をお願い致します。

募金目標 2億円(卒業生より4,000万円、会社より16,000万円)  
卒業生 卒業後10年まで 4口、卒業後11~20年 6口、卒業後21年以上 10口  
京大現職教員 教授 24口、助教授 12口、助手 6口  
振り込み先 郵便振替 口座番号: 00950-1-89499  
加入者名: 京都大学機械系工学教室第二世紀事業会  
郵便振替用紙ご入用の方は、下記事務担当にお申し出下さい。  
銀行振込 第一勧業銀行 百万遍支店 普通預金、口座番号: 2097708  
口座名義: 京都大学機械系教室第二世紀事業会 代表者 駒井謙治郎  
問い合わせ先: 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院工学研究科機械系工学教室内  
京都大学機械系工学教室第二世紀事業会  
実行委員会委員長 駒井謙治郎 (Tel. 075-753-5210)  
事務担当 段 智子 (Tel. 075-753-5183, Fax. 075-771-7286)

<http://mech-server.mech.kyoto-u.ac.jp/kikai/>

## インターネット 京機会ホームページのご案内

<http://mech-server.mech.kyoto-u.ac.jp/kikai/>

上記の(いっけん模様のような)アドレスを叩いて、京機会ホームページに入ってみてください。次のような画面が現れるはずですが、まだ内容に乏しいものですが、会員諸兄のご協力を得て充実したものにできればと思います。

### 京 機 会

- 1998年秋季大会報告
- 1997年度総会・大会報告
- 新研究科 - 機械教室の発展 -
- クラス会・同窓会・最終講義の開催 NEW
- 京機会からのお知らせとお願い
- 会員からのお便り紹介  
    <ミュンヘン工科大学訪問記> NEW
- 昭和45年卒業ほむページ NEW
- 100周年矢部寛専攻長挨拶
- 100周年長尾真研究科長挨拶
- 100周年河本實名誉教授講演
- 100周年西八條実氏講演
- 100周年浅田春比古教授講演
- 京機会会則(H 9. 11. 21改正)
- 京機会役員名簿

機械工学専攻・機械物理工学専攻ホームページへ  
精密工学専攻ホームページへ

最終更新 平成11年3月20日

なお、京都大学のホームページはつぎのとおりです:

<http://www.kyoto-u.ac.jp/>

### 各卒業年ホームページの運用について

京機会ホームページ

<http://mech-server.mech.kyoto-u.ac.jp/kikai/>

は、会員相互の連絡と親睦を図るために各卒業年のホ

ームページを掲載いたします。

1. 京機会大学の側幹事が、京機会ホームページの維持・管理を行います。各卒業年のホームページを掲載希望の方は、京機会事務局(段 智子, Tel. 075-753-5183, E-mail: keikikai@mech.kyoto-u.ac.jp)に届け出て下さい。
2. 各卒業年のホームページから外部のページへのリンクは自由ですが、京都大学機械系サーバー(以下、機械系サーバー)に開設するホームページの容量は各卒業年あたり2メガバイトを上限とします。また、機械系サーバーに開設したページについて 外部から telnet や ftp を用いて編集、変更することを禁止します。機械系サーバーに開設したページを変更したい場合は京機会事務局に連絡の上、指示に従って下さい。
3. 各卒業年のホームページの各記事の掲載者(以下「掲載者」という)は、掲載日及び掲載者の氏名又は連絡先を明示してください。なお、掲載者はその掲載記事およびリンクページの内容を常に適正な状態に保つよう努めてください。
4. 各卒業年のホームページへの記事の掲載は、京都大学機械系工学専攻と関連する研究の発展を図り、会員相互の親睦を図る目的に沿ったものに限り、公序良俗に反するもの、商業的行為や政治・宗教活動等を目的とするものは禁止します。
5. 各卒業年のホームページに掲載された記事の内容が、前項に反するものと京機会幹事が判断したときは、京機会幹事はその記事の掲載者に対し、改善の勧告を行い、勧告に従わないときは記事の削除、リンクの停止を行う場合があります。また、公序良俗に反するホームページへリンクすることについても、同様な措置の対象とします。
6. その他、ホームページの運用について必要な事項は京機会幹事が定めます。

以上

### インターネット <ミュンヘン工科大学訪問記>の紹介

昭和32年卒業の会員 小浜弘幸氏が、昨年9月にミュンヘン工科大学を訪問され、その折の記録を本会にお寄せ下さいました。組織図・年表・地図・写真を含む力作です。この記録は、上記の京機会ホームページに掲載しました。ぜひそのページをお訪ね下さい。

## << 同窓会会合の報告とお知らせ >>

### 京機・京都の会 参加受付

本会は、奇数月の第一土曜日に月例午餐会を開催し、懇談を通して京機会々員の親睦を増進しています。参加希望者は下記までお申し出下さい。

〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
京都大学大学院工学研究科機械系工学専攻  
京都大学機械系工学会(Tel. 075-753-5183)内  
京機・京都の会 幹事

### 悟美会総会(今秋)開催通知

昭和28年卒・悟美会々員各位

代表幹事 中川 隆夫

首題の件、京都在住者等の幹事4名(宇多小路、中川、春本、堀江)が集まり相談の上、下記の通り取り決めましたのでお知らせします。

1. 日時 99年10月30日(土) 5:30pm
2. 平安会館 京都市上京区烏丸通上長者町上ル  
(地下鉄烏丸線今出川駅下車 徒歩5分)
3. 会費 1万5千円
4. 宿泊 シングル6部屋確保、既に4名申込済み  
(1泊和朝食付、7,370円 税サ込)

以上

### 昭和29年卒クラス会(洛友会)報告

昭和29年卒業のクラス会が平成10年11月14日、武田尾温泉で開催された。当初の予定では20名余りの参加が見込まれていたが、所用のためや身体の不自由のために数名が不参加となり参加者は14名であった。二年振りの会合であり深夜まで旧交を温めた。

従来クラス会は関西地区在住の幹事によって開催されていたが、関東地区在住の会員も多く、関東地区在住の幹事による開催が要望されていたので、次期幹事を関東地区在住者に委嘱することとなった。

< p. 10にこの会の記念写真 >

### 泰山会(S27年入学・S31年卒業同窓会)便り

昭和27年入学または昭和31年卒業の同窓会は、学庭に泰山木を植樹したことを記念して泰山会と命名され、当初は数年ごとの随時の開催であったが、昭和63年から1年半毎に京都または大阪と東京で1回ずつ開催す

ることにして、平成8年までに各々7回と6回開いた。平成9年には趣向を変え横浜と神戸で開き、昨年は10月3日大阪・都島の太閤園で酒肴を友に論壇風発を楽しみ、その後帝国ホテル前から淀屋橋まで水上バスで大坂城など大阪の河畔の眺めを満喫した。太閤園の席で今後の運営について議論したが、関東での開催が難しくなったので、年1回、大阪2・京滋1・神戸1・その他1の割合で開くことにして、平成11年は谷口・赤松両君の世話役で京滋で開くことにした。なお、平成9年から年数回開いていた「ミニ泰山会」は「近畿泰山会」として橋本・友田両君の世話役で大阪駅の近くで随時開くことにした。また、平成6年から実施している「泰山会ゴルフコンペ」はこれまで10回を数えるが今後も春秋に実施することになっている。会員の皆さんの一層の参加を期待しています。

< 総合幹事: 赤松・小浜・橋本・永井 >

### 昭和35年卒業生同窓会開催報告

去る10月3日チサンホテル神戸で同窓会を開催しました。参加者21名、夫人5名、計26名。二次会を含め4時間ほど、3年半ぶり(前は平成7年3月名古屋で開催)の再会を喜び合いました。好天の翌4日は、淡路・鳴門観光を楽しみました(参加18名)。観光バスで明石大橋を渡り、北淡町震災記念公園で野島断層を見学、香りの館「パルシェ」を訪問、その後鳴門大橋を渡って、人形浄瑠璃を鑑賞、帰路はフェリーで明石大橋の下をくぐり、明石へもどってきました。楽しい有意義な一日でありました。次回は、2-3年後 東京地区で集まるということになりました(担当: 太田脩二君)。

報告: 松木 健次

< p. 10にこの会の記念写真 >

### 京機会昭和45年卒業の皆さん!

(1) 45年卒業者を対象としたホームページを作成しました。伝言板もありますので、ぜひ発言して下さい。

[www.lares.dti.ne.jp/~mnishida/keiki45](http://www.lares.dti.ne.jp/~mnishida/keiki45)

(2) 今年の6月19日(土)PM2時より、京大で同期会を開きます。立食形式で、フランクにやりたいと思っています。奥さんも一緒にぜひ、お越し下さい。

費用: 5000円

所: 京大, 物理系校舎 210室(旧機械教室のすぐ北側の新しい8階建ての校舎です。機械系教室はここに移動いたしました。)

出欠・連絡は下記まで

わけで本会の益々の発展を期待するという心強いスピーチもありあつという間の3時間であった。

(西岡邦夫(S23)記)

< p.10にこの会の記念写真 >

## 第10回機河会(河本研究室同窓会)報告

平成10年8月29日機河会が例年通り京大会館にて13時より16時まで行われた。当日は第10回で、これを記念し河本先生ご夫妻がご出席になった。出席者は最古参のS21年卒の関護雄先生以下最年少のS48年卒の笹田氏まで関東、北九州、四国からの8人を含め23人。冒頭に河本先生がご自分の誕生日8月19日は、“はいく”即ち“俳句”に通ずる日で、正岡子規より俳句の同人会に入会の誘いを受けた所から始まり、子規縁の松山市、特に道後温泉と夏目漱石の“ぼっちゃん”に出てくる先生の話など、仄かなユーモアを交え約20分、今までの先生のイメージとは全く異なるお話をされ、奥様も意外な感じを持たれた様だが、出席者一同益々お元気な先生の意外な側面に感銘を受けた。当日は参会者が先生ご夫妻との昔の思い出で話や、同期の友人同士あるいは先輩後輩間の久しぶりの語らいなどに重点を置いたので、出席者のスピーチは8人に絞り、各人3分の時間制限を設けて進められた。今回始めての出席の宇部市より参加の渡辺氏(S26)の卒業研究が実社会に出て役立った話、本田氏(S47)のペンステートより受賞の四方山話、四国よりの石川先生(S39)は香川大学工学部設立に纏わる裏話も含めたスピーチ、そして関先生から2年後には河本先生が米寿を迎えられる

## 第11回機河会(河本研同窓会)ご案内

とき：平成11年8月28日(土) 12:00~16:00

ところ：京大会館

幹事：野木圭三(S25)

## 振動研同窓会のご案内

今回は8階建の新校舎の見学会も兼ねて立食パーティとします。奮ってご参加ください。

日時 1999年6月5日(土) 13時~

場所 京都大学工学部物理系校舎2階214室

会費 5,000円

出席される方は、5月21日までに

本田善久(〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学工学研究科精密工学専攻

Tel. 075-753-5195、Fax. 075-771-7286

E-mail: honda@prec.kyoto-u.ac.jp)

宛ご連絡下さい。詳細は <http://precnt.prec.kyoto-u.ac.jp/matsuhisalab/home.html> に掲載しています。

## << 教室から >>

### 教官の異動

平成10年9月以降の教官の異動はつぎのとおり

就任:

**北村隆行 教授**: 昭和52年京大機械工学第二学科卒業、同54年京大大学院修士課程機械工学第二専攻修了、本学助教授を経て、平成10年11月1日教授に昇任(大学院工学研究科機械物理学専攻材料強度物性工学講座材料物性学分野担任)。

**木村健二 教授**: 昭和51年京大理学部卒業、同54年京大大学院博士課程物理学第一専攻退学、本学助教授を経て、本年3月1日教授に昇任(大学院工学研究科機械物理学専攻メゾスコピック物性工学講座(大学院専任講座)担任)。

**吉田英生 教授**: 昭和53年東京工大機械物理工学科卒業、同58年東京工大大学院博士課程機械物理学専攻修了、東京工大助教授を経て、本年3月1日本学教授に昇任(大学院工学研究科機械工学専攻熱流体工学講座熱システム工学分野担任)。

**谷村省吾 講師**: 平成2年名古屋大応用物理学専攻卒業、平成7年名古屋大大学院博士後期課程物理学専攻修了、本学情報学研究科助手を経て、本年4月1日講師に昇任(大学院工学研究科機械物理学専攻物性工学講座量子物性学分野勤務)。

**平岡敏洋 助手**: 平成6年京大精密工学科卒業、平成8年京大大学院工学研究科修士課程精密工学専攻修了、松下電器産業(株)を経て、平成10年10月1日助手に採用(大学院情報学研究科システム科学専攻人間機械共生系講座ヒューマンシステム論分野勤務)。

**上原拓也 助手**：平成6年京大機械工学科卒業，平成10年11月京大大学院エネルギー科学研究科博士後期課程エネルギー変換科学専攻修了，同年12月1日助手に採用（大学院エネルギー科学研究科エネルギー変換科学専攻エネルギー機能設計学講座エネルギー材料設計分野勤務）。

**泉井一裕 助手**：平成8年京大精密工学科卒業，本年3月京大大学院博士後期課程精密工学専攻退学，4月1日助手に採用（大学院工学研究科精密工学専攻システム工学講座知識情報システム分野勤務）。

**岩井 裕 助手**：平成5年京大機械工学科卒業，本年1月京大大学院博士後期課程機械工学専攻修了，4月1日助手に採用（大学院工学研究科機械工学専攻熱流体工学講座伝熱工学分野勤務）。

**梅野宜崇 助手**：平成7年京大物理工学科卒業，本年3月京大大学院博士後期課程機械物理工学専攻退学，4月1日助手に採用（大学院工学研究科機械物理工学専攻材料強度物性工学講座材料物性学分野勤務）。

**齋藤元浩 助手**：平成8年東京工大機械工学科卒業，本年3月東京工大博士後期課程機械工学専攻退学，4月1日日本学助手に採用（大学院工学研究科機械工学専攻熱流体工学講座熱システム工学分野勤務）。

**中村康一 助手**：平成6年京大石油化学科卒業，本年3月京大大学院博士後期課程研究認定退学，4月1日助手に採用（大学院工学研究科機械物理工学専攻物性工学講座量子物性学分野勤務）。



泉井一裕助手



岩井 裕 助手



梅野宜崇助手



齋藤元浩助手



中村康一助手

退官・転出：

**池上 詢 教授**：本年3月31日停年退官。

**橋本 敏 助教授**：本年4月1日大阪市大教授に就任。

**稲岡恭二 講師**：本年4月1日同志社大助教授に就任。

**堤 三佳 助手**：平成10年9月1日愛媛大学助手就任。

**石倉弘樹 助手**：本年4月1日大阪学院大助教授就任。



北村隆行教授



木村健二教授



吉田英生教授



谷村省吾講師



平岡敏洋助手



上原拓也助手

### 建物新営と京機会事務局の所在について

3年前に完成した吉田構内初の8階建て建物の南側に、それと平行にもう1棟、同じ外観の建物が本年3月に完成しました。この建物は、事務室、講義室、会議室等が入っている南北に走る3階建て建物を介して、北側の8階建て建物と連結されております。この新棟の完成により、機械系の研究室のほとんどすべてが南北の8階建て建物に移ることになりました。なお、今回完成した新棟には、機械系の他に、材料工学専攻（旧金属系）の一部、別の新棟の完成を待つ仮住いの情報学研究科の一部も入っております。また、南北に走る3階建て建物の延長上には、物理系図書室と情報メディアセンターの工学部情報処理演習室が入る建物が今年度内の完成をめざして建設されているところで

す。建物とは関係ありませんが、本年5月に行われた物理系（機械系、材料、原子核、航空）事務室統合による事務室拡張のやり繰りに伴い京機会事務局を北側8階

建て建物の最上階806号室に移動させました。小さな談話コーナーを設けました。ご来学の折にはお立ち寄り下さい。また、本年3月に機械系教官の相互の連絡を取り易くするため南北の8階建て建物内にPHS

システムを導入し、教官が学内のどこで油を売っていてもすぐに呼び出せるようにしております。

機械工学専攻長 小森 悟



S29同窓会のひとこま



第10回機河会同窓会のひとこま



S35同窓会のひとこま

### 編集後記

この会の幹事会のあとに、企業の先輩の方々と飲んでいて、私の語彙にはなかったおもしろい用語を教わりました：

いま大切なのは、要素技術・生産技術に加えて‘製

品技術’なんですよ。 はい。

〇〇さん、むかし工学というのは Art だったんですよねえ。 はあ。

学生という商品の賞味期限はなん年めくらいまででしょうか？ はあて。

飲み屋さんで 牧野俊郎

京機回事務局（ニュース担当）

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院工学研究科機械系工学専攻

牧野俊郎 S47 Tel./Fax.075-753-5265, E-mail: a50141@sakura.kudpc.kyoto-u.ac.jp

段 智子 Tel.075-753-5183, Fax.075-771-7286, E-mail:keikikai@mech.kyoto-u.ac.jp